

授業評価アンケート自由記入と回答 2020(R02)年度 【前期】 理工学部 医用工学科

担当者	学年	受講者数	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
全教員	1	58	SD PBL(1)	<p>プレゼンテーションの力がついた上に、同級生と会話が出来たからよかったです。</p> <p>レポートの書き方の例を提示してくれると、一番最初のレポートが書きやすいと思った。</p> <p>最初の授業がグループ発表の準備前にZoom会議の開き方を教えるのもっとZoomを活用できる人が増えると感じた。</p> <p>大学で直接行いたい授業だった</p> <p>zoomを使っただけの授業だったのでコミュニケーションがとりづらかった。</p>	<p>本来は対面でグループワークを行うことが有用なので、遠隔での実施でどれだけ授業の効果が上がったのかは疑問です。しかしながら、学生さんは先生方よりネットワーク越しのコミュニケーションに炊けていると思うので、各自工夫している様子が分かって良かったです。リモートでもうまくコミュニケーションを取りながら進めることができるような授業になるように心がけたいと思います。</p>
和多田 雅哉	2	63	福祉ロボット工学及び実習	<p>集中講義の日程がこんなに詰め込まれているとは知らず、集中講義で他の科目もとってしまったので両立ができるか不安です。</p> <p>集中講義にて哲学も履修するつもりなのですが、出席登録というのは福祉ロボット工学及び実習と同じ時間帯でも二つの出席登録が可能なのでしょうか？</p>	<p>授業の進め方や開講時期（夏期集中）の改善を含め、現状レベル維持と更なる向上を目指します</p>
京相 雅樹	2	63	医用電気回路	<p>解説がとても丁寧で分かりやすかったです。1年生の時の医用電気基礎論を履修していたのですが、今医用電気回路で複素数にとってもつまづいているのであの時もっと複素数の勉強をしておけばよかったと思いました。</p> <p>後半の電子回路もよろしくお願いします。</p> <p>少し説明を端折って分からない部分があったが逆に自分で勉強するいい機会になった。</p> <p>1年よりさらに難しくなったので、大変でしたが周りとの協力で理解を深めました。</p> <p>授業内で演習の時間があるのは、解いてすぐに解説を聞いて身につくので良いと思いました。</p>	<p>授業内容を理解してもらうために、授業後半に小テストを設けています。それで分からない点があればその日の授業内容について復習するか、質問してください。理解できないまま放置しないことが重要です。次に続く電子回路の授業は、電気回路の知識を利用しますので、なおのこと分からない点がないようにしておいて下さい。</p>
和多田 雅哉	3	35	アクチュエータ 機械工学	<p>多くのものに応用され、その基となっているのがアクチュエータで、その多くの原理が利用されていることが非常に興味をもった。</p> <p>正直機械系のことなので難しいイメージがあり、苦手意識があったのですが、動画や事例を用いながらみ砕いて説明していただけたので取り組みやすかったです。</p> <p>メディア授業導入の対応もスムーズで特に不具合もなく授業を受けることができ、よかったです。</p>	<p>現状レベル維持と更なる向上を目指します</p> <p>授業の進め方や資料の改善を含め、現状レベル維持と更なる向上を目指します</p>
京相 雅樹 高橋 玄宇	3	48	医用機器	<p>週2レポートはきつかったです。</p> <p>課題も授業理解もしんどい。</p> <p>スライドの枚数が多くノートを書く時間と復習するのに、時間がかかった。加えてレポートの内容も濃く提出までに少々時間がかかった。</p> <p>総合的に医用機器に対する知識は身についたが、復習をきちんとする時間を設けないと完全に理解できない授業であると思った。</p> <p>ありがとうございました。取ってよかったです。</p>	<p>授業内容では、その分野についてすべてを紹介しきれませんので、そのところをレポートで補うようになっています。レポート課題の数を十分用意していますが、その選択方法や提出数については今後検討したいと思います。</p>

担当者	学年	受講者数	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
京相 雅樹 小林 匠	3	49	医用安全工学	レポートはきつと見るほうも大変ではないでしょうか、もっと少なくても構いません！でも授業参加のモチベーションアップや深い理解につながって、よい面も沢山ありました。	課題は敢えて曖昧な出し方をしています。あまり詳しく指示してしまうと、単なる作業になってしまうためです。レポートの選択方法や提出数については今後検討したいともいます。
				課題がわかりにくく量がとても多かった	
				レポートが多すぎる	
京相 雅樹 森 晃 島谷 祐一 小林 千尋 高橋 玄宇	3	69	臨床機器学 及び実習	テストが平等に行われなかった	今回はスケジュールを含め、十分な効果が期待できないようにはなりません。やはり実習は対面で実施し、時間を確保してレポートを書いてもらった方が効果が期待できると思います。早期に平常時に戻ることを期待したいと思います。
				集中講義ということもあり、事前準備から試験までが時間に余裕がなくかなり大変さを覚えました。 日数を抑えて全ての課題を終えることはできたが、あまりにも情報量が密になり理解が大変だと感じました。	
				この状況下であるため仕方ないとわかっているが、もう少し長く実習をやりたかった。また、後半のテストの問題用紙と解答用紙で問われているものが異なっていたためそれについて説明して欲しかった。	
				実際に機器に触れて自分たちで計測などを行うことが体験できてとても良かった。勉強や研究に対する意欲が高まった！	
				taの対応がよく、分かりやすかった	
				口頭試問のレベルがグループによって大きく違う	
				実技試験がいまいちながに評価されるのか分かりませんでした	